



Francis Orpen Morris

約 170 年前にイギリスで刊行された鳥類図鑑、フランシス・オーペン・モリス著『英国の鳥の歴史』("A History of British Birds" 1850-1857, London:Groombridge & Sons 刊) の中から、手彩色された木版画 約 40 ~ 50 点を一堂に展示いたします。

## 愛らしい野鳥の

# 木版画展

～モリス著『英国の鳥の歴史』より～

2020/9/12(土) - 10/18(日)

※ 感染症の状況により会期を変更する可能性があります。

フランシス・オーペン・モリス (1810 ~ 1893) は、アイルランド出身の聖職者でナチュラリスト。英国王立鳥保護協会の初期設立メンバーの一人。

図版は、木版画家ベンジャミン・フォーセットが彫り、フォーセット夫人とアレキサンダー・フランシス・リドンにより、版画に彩色が加えられています。この本が発行された 1850 年当時、イギリスは世界中に植民地があり“陽の沈まない国”と呼ばれていました。そのためこの図鑑には世界中の主だった野鳥たちが掲載されています。なお、同図鑑のタイトルは英国の鳥ですが、日本で観察される鳥も多く収録されています。今回、展示するのは、クマガエラ、カケスなど、軽井沢高原に生息する鳥も含まれます。



(左:ヨーロッパアオゲラ、右上:クマガエラ、右下:カケス)

新しい生活様式  
new normal



入館にはマスクが必要です。換気によって秋季は館内温度が低くなるため、暖かい服装でお越しください。館内多数の場合入館制限を致しますのでご了承ください。

旧朝吹山荘  
睡鳩荘

軽井沢タリアセン

開館時間: 9:00 - 17:00  
場所: 旧朝吹山荘「睡鳩荘」2階 (国登録有形文化財)  
料金: 軽井沢タリアセン入園料 大人 800円 小中学生 400円  
資料提供: 新部公亮 (日本アンリ・フェアブル会)

お問い合わせ TEL 0267-46-6161 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 217

